

電波時計 取扱説明書 (報時付掛時計)

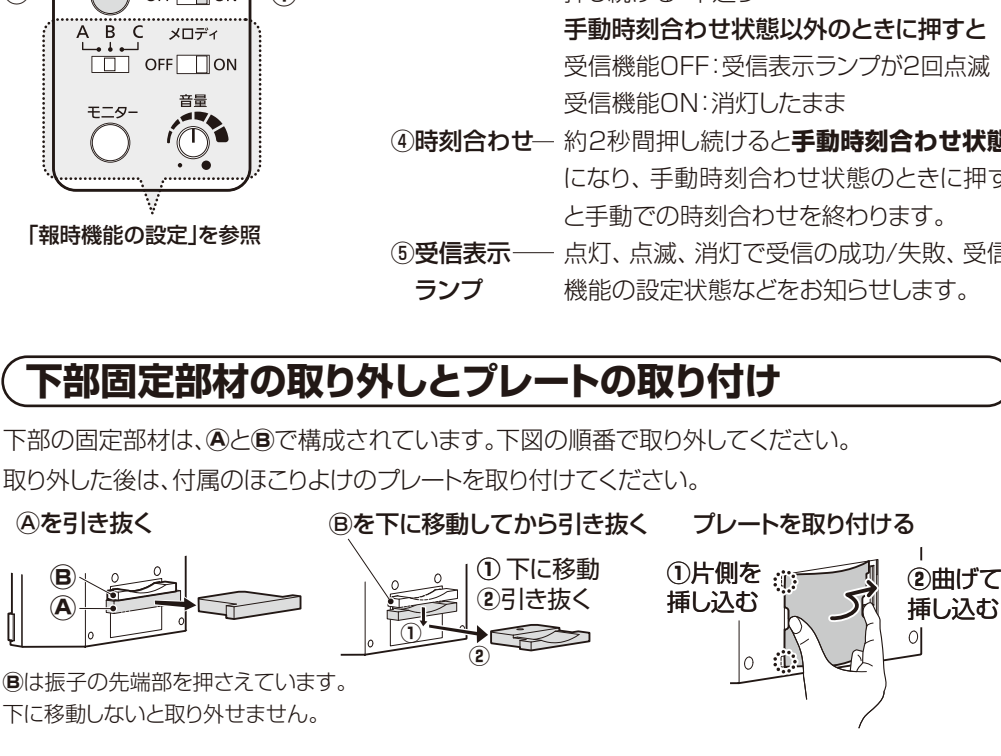
お買い上げいただきありがとうございます。お使いになる前にこの取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

リズム株式会社 〒330-9551 埼玉県さいたま市大宮区北袋町1丁目29番地12

電池は付属していません。単1形アルカリ乾電池を2個ご用意ください。

各部の名称と役割

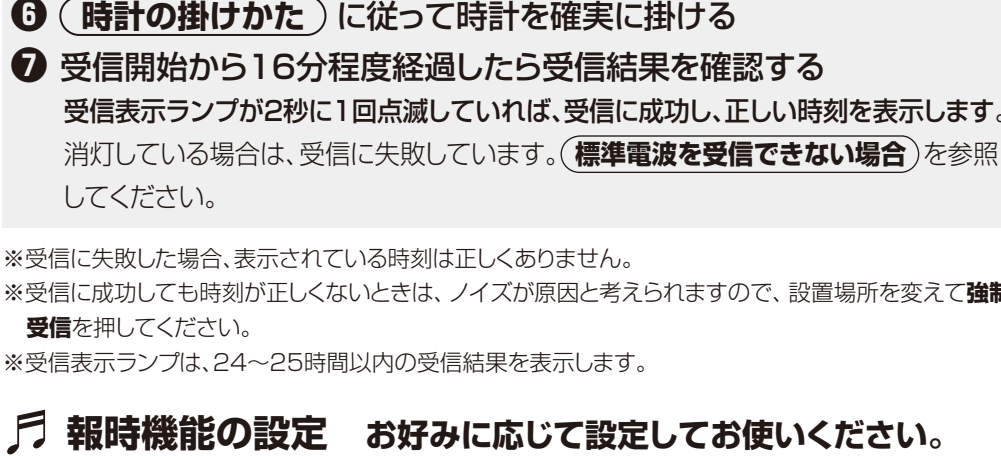
この図は操作説明用ですので、実際のものとは異なることがあります。



- ①電波受信スイッチ OFF: 定期的に標準電波の受信を行う。②強制受信 電池を入れた直後に押します。電波受信スイッチがONのときは受信を開始します。

下部固定部材の取り外しとプレートの取り付け

下部の固定部材は、①と②で構成されています。下図の順番で取り外ししてください。



使用方法 電池を入れて時刻を合わせる

標準電波を利用しないで、手動で時刻を合わせる場合は、「手動での時刻合わせ」を参照してください。

①電波受信スイッチをONにする ②操作中にメロディが大きな音で鳴らないように音量を最小にする

③電池ホルダーの ⊕ ⊖ 表示に合わせて電池を入れる ④強制受信を押す

⑤固定部材を取る ⑥「時計の掛けかた」に従って時計を確実に掛ける

⑦受信開始から16分程度経過したら受信結果を確認する

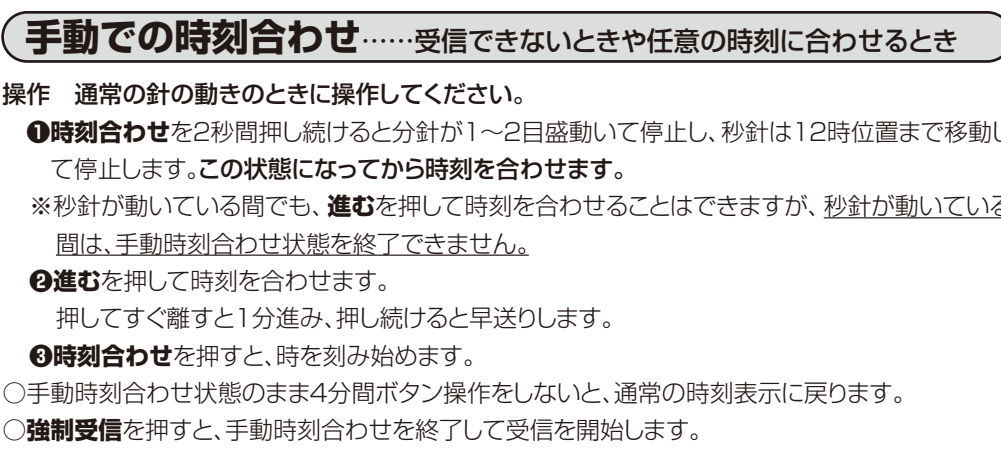
受信表示ランプが2秒に1回点滅していれば、受信に成功し、正しい時刻を表示します。

※受信に失敗した場合、表示されている時刻は正しくありません。

※受信に成功しても時刻が正しくないときは、ノイズが原因と考えられますので、設置場所を変えて強制受信を押してください。

※受信表示ランプは、24~25時間以内の受信結果を表示します。

報時機能の設定 お好みに応じて設定してお使いください。



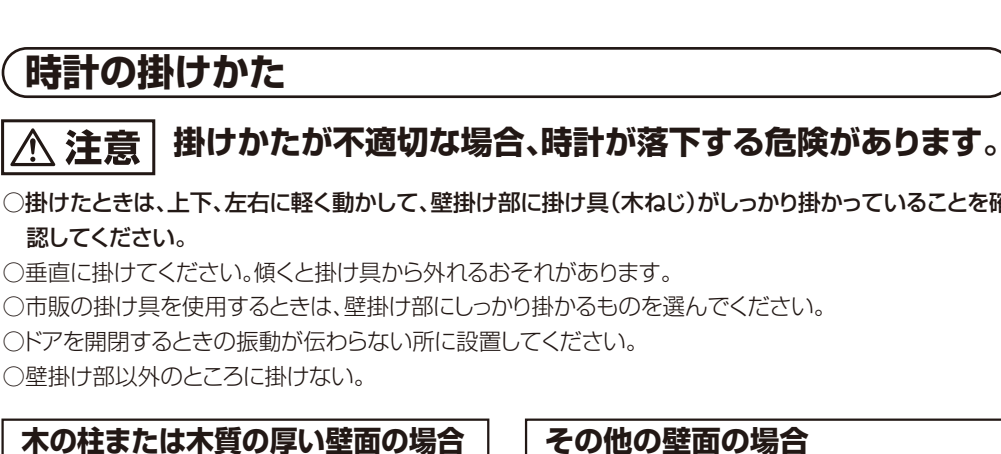
メロディスイッチ ON: 毎正時にメロディを1曲奏でます。

選曲スイッチ お好みに応じて選択してください。曲名は本体裏面に表示してあります。

音量 モニターを押すとメロディを1曲奏でますので、その間に音量を調節してください。

モニター (メロディの試験) モニターを押すとメロディを1曲奏でます。

標準電波一受信の流れとサーチ機能の使いかた



電波サーチ機能の使いかた 受信しやすい所を探すには

①窓際やベランダで(4)まで行い、受信表示ランプが点灯していることを確認します。

②時計を掛けたい所に移動して、受信状態を受信表示ランプで見ます。

標準電波を受信できない場合

●朝までそのままとしておく ①一般的に、夜間に電波状態が良くなるので、手動で時刻合わせをして一晩そのままにしておく

●場所を変える/受信をやり直す 電波の受信しやすい窓ぎわで取扱説明書の日本地図を参考にして、時計の正面または裏面に電波の送信局に、なるべく向くようにして、強制受信を押して再度受信を行ってください。

●時刻を合わせて使用する ベランダなどの屋外で電波の受信に成功させるか、手動で時刻を合わせて使用してください。

手動での時刻合わせ 受信できないときや任意の時刻に合わせるとき

操作 通常の針の動きのときに操作してください。

①時刻合わせを2秒間押し続けると分針が1~2分盛動して停止し、秒針は12時位置まで移動して

②進むを押して時刻を合わせます。押し続けてすぐ離すと1分進み、押し続けると早送りします。

③時刻合わせを押すと、時を刻み始めます。

④強制受信を押すと、受信状態が変化し、市販の電池を交換してください。

⑤電波受信機能がONのときは、受信に成功すると時刻を自動的に修正します。

電波受信機能のON/OFF切り替え操作

誤受信しやすい所で使用する場合は意図的に時間をずらすお使いになるときは、電波受信スイッチをOFFにして手動で時刻を合わせてお使いください。

ON: 標準電波の受信を行い、受信に成功すると時刻を自動修正します。

OFF: 標準電波を受信しない。受信の進みは手動で修正してください。

●ONにしたときには、必ず強制受信を押してください。

●OFFにして強制受信を押すと、ONのときと同様な状態になりますが、受信を行わないで時刻表示を行います。必要に応じて、手動で時刻を合わせてください。

●受信表示ランプが2秒に1回点滅しているときにOFFにすると、受信表示ランプが24~25時間点滅することがあります。

明暗センサーのたたらき 暗くなると秒針が12時位置に止まる

明暗センサーが暗いと判別した場合 ●受信表示ランプ消灯 ●秒針を12時位置で停止 ●報時の停止

※秒針は、明るくなったときは電池の残量が不足することがあります。これは秒位置を合わせるためです。

※昼間や夜間の照明時でも明るさが不足するとセンサーが動きます。

時計の掛けかた

注意 掛けかたが不適切な場合、時計が落下する危険があります。

○掛けてときは、上下、左右に軽く動かして、壁掛け部に掛け具(木ねじ)がしっかり掛かっていることを確認してください。

○垂直に掛けてください。傾くと掛け具から外れるおそれがあります。

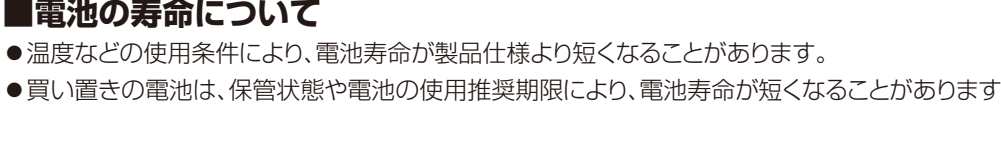
○市販の掛け具を使用するときは、壁掛け部にしっかり掛かるものを選んでください。

○ドアを開閉するときの振動が、壁ねじの取り付け部に伝わるのを避けてください。

○壁掛け部以外のところに掛けない。

木の柱または木質の厚い壁面の場合 ●付属の木ねじが使用できるのは、木の柱または木質の厚い壁面です。

●木ねじは、厚い壁面と、壁面にしっかりねじ込んで固定してください。



その他の壁面の場合 ●石こうボードやコンクリートなどの壁面に掛ける場合は、壁の材質をご使用ください。

●壁の厚さ、壁の材質、構造と時計の重量に合った、市販の掛け具をご使用ください。

●壁の厚さ、壁の材質、構造と時計の重量に合った、市販の掛け具をご使用ください。

●壁の厚さ、壁の材質、構造と時計の重量に合った、市販の掛け具をご使用ください。

●壁の厚さ、壁の材質、構造と時計の重量に合った、市販の掛け具をご使用ください。

●壁の厚さ、壁の材質、構造と時計の重量に合った、市販の掛け具をご使用ください。

●壁の厚さ、壁の材質、構造と時計の重量に合った、市販の掛け具をご使用ください。

●壁の厚さ、壁の材質、構造と時計の重量に合った、市販の掛け具をご使用ください。

●壁の厚さ、壁の材質、構造と時計の重量に合った、市販の掛け具をご使用ください。

●壁の厚さ、壁の材質、構造と時計の重量に合った、市販の掛け具をご使用ください。

●壁の厚さ、壁の材質、構造と時計の重量に合った、市販の掛け具をご使用ください。

●壁の厚さ、壁の材質、構造と時計の重量に合った、市販の掛け具をご使用ください。

●壁の厚さ、壁の材質、構造と時計の重量に合った、市販の掛け具をご使用ください。

●壁の厚さ、壁の材質、構造と時計の重量に合った、市販の掛け具をご使用ください。

●壁の厚さ、壁の材質、構造と時計の重量に合った、市販の掛け具をご使用ください。

●壁の厚さ、壁の材質、構造と時計の重量に合った、市販の掛け具をご使用ください。

●壁の厚さ、壁の材質、構造と時計の重量に合った、市販の掛け具をご使用ください。